

ダイキン

ダイレクト

DAIKIN D-irect

DAIKIN Internet Remote Communication Technology

納入事例

DAIKIN D-irect



株式会社 物語コーポレーション 様

(愛知県豊橋市)

「Smile&Sexy—自らを磨き自立した人間は、自ら意思決定できる」という経営理念もユニークなら、「社員一人一人が自分で意思決定し行動することで“自分物語”“会社物語”を作ってほしい」という思いを込めた社名もユニーク。「焼肉きんぐ」「丸源ラーメン」はじめ直営109店舗・FC136店舗(2012年9月30日現在)を展開し、2010年6月に東証二部、2011年6月には東証一部上場を果たして、今現在も快進撃を続けています。



トラブルが発生したら、すぐ知らせてくれる。それによって、お客様へのご迷惑を最小限に抑えられるのが魅力でした。

FC・立地・店舗開発本部
店舗開発部 シニアマネジャー
鷲野 英之 様

ご採用の経緯

- 2011年に「焼肉きんぐ富士店」をオープンしましたが、そのときダイキンエアテクノの中部支店さんから、D-irectの提案を受けました。
- 話を聞いてまず魅力を感じたのは、エアコンに異常が発生したら、すぐメールで連絡してくれる機能がある点でした。
- 店舗によっては、エアコンに多少のトラブルがあっても、動かなくなるまでガマンして使ってしまう傾向があります。
- たとえば冬の暖房シーズンの終わりに少し調子が悪くてもそのまま放置して、夏になって、いざ冷房しようとするときエアコンが動かない。こういう事態はお客様に大変なご迷惑をおかけしますから、何としても避けたいと、以前から対策を考えて

いたところでした。

- その点、D-irectなら、故障が起こればすぐに知らせてくれますから、場合によっては致命的なトラブルになる前に対処できますし、大掛かりな修理が必要な場合も、なるべくお客様のご迷惑にならない日時ですみやかに対応するという対策が可能です。
- この点が魅力で、以後の新規出店やエアコン更新の際には全店にD-irectの採用を決定、現在12店舗でD-irectを使用しています。

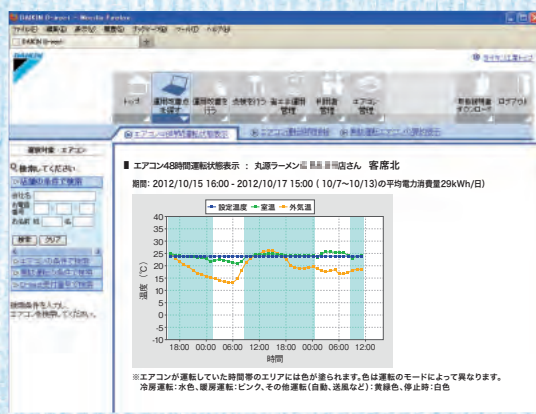


店舗が独自にムダを見つけて改善策を考える。 D-irectは、そんな“気づき”のための ツールとして有効です。



ご採用後の感想

- 当社には、社員一人ひとりの自主性、各店舗の自立を尊重する社風があります。そのため、本部が細かいルールを作って従わせる、という管理はあまり行っていません。
- ただ、各店舗が自主的に改善点を見つけて、作業の効率化や経費削減に取り組めるような客観的な情報やデータ、システムなどは本部が提供するべきだと考えています。
- 導入して再認識したんですが、D-irectには、エアコン1台1台の使用状況や運転時間などが一目で把握できる機能があります。この“見える化”によって、各店がエアコン運用のムダや改善策を見つけるきっかけがとれるだろうと



物語コーポレーション様の実際の「運転状態表示」画面

思っているんです。いわば“気づき”のためのツールですね。

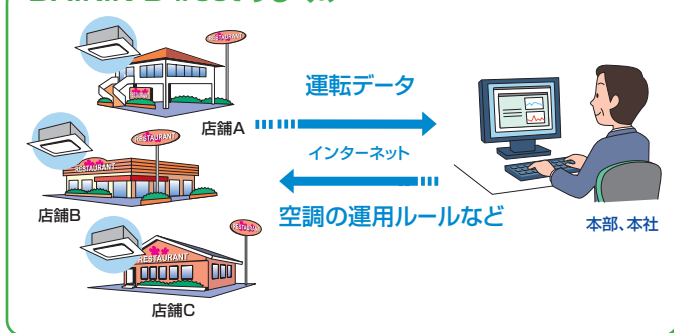
- そして店それぞれが知恵を絞った改善策を集めて、効果があるか、無理がないかを検討して集約していけば、全店ある程度共通して使えるエアコン運転の標準メニューが作成できます。各店はそれをベースにして、店独自の事情や条件に合わせてアレンジしていけばいいんですよ。
- 空調のムダを的確に見つけて、効果的な改善策を立てれば、恐ろしくかなりの経費が削減できます。いわば“埋蔵金”ですね。D-irectというのは、各店、あるいは社員一人ひとりの省エネ意識を高めるうえでも、とても有効なツールだと思います。

ダイキン D-irect

DAIKIN Internet Remote Communication Technology

DAIKIN D-irectはインターネットを通じてお客様のエアコンをサポートする全く新しいサービスです。

DAIKIN D-irectのしくみ

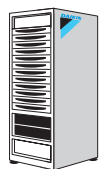


見える化

- 「エアコン48時間運転状態表示」でムダな運転が確認できます。

安心

- 異常時はすぐメールでお知らせします。



ダイキンサーバー



お客様

- 本部のパソコンで、店舗ごとにムダ遣いを防ぐ運用ルール(入/切時間、設定温度、デマンド設定など)が登録できます。

省エネ・節電

対象機種：ダイキン店舗・オフィスエアコン(スカイエア) Eco-ZEAS80シリーズ ZEASシリーズ

DAIKIN D-irectの詳細はお問い合わせください。